

参加無料
定員200名

特別講演会

公共交通の未来を拓く!

マイカー利用者が増え、バス、鉄道等の公共交通を利用する人々が年々減少し、公共交通の維持・確保が困難な状況となっています。

バス、鉄道等は、通勤、通学、買い物など、私たちの移動手段として重要なだけでなく、まちづくりや環境面でも大きな役割を果たしています。

このため、この講演会を契機に、公共交通を将来にわたり維持・確保していくための方策を皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

日時 平成22年 **1月29日** 金
13:30~15:15

場所 **三光荘「パブリゾン」**

◆開場・受付 13:00~

◆基調講演 13:35~14:40

「バス・鉄道がなくなる日」

— 持続できる地域公共交通を創る —

交通ジャーナリスト 鈴木 文彦 氏

◆事例発表 14:10~14:30 交通ジャーナリスト 鈴木 又彦 氏

◆事例発表 14:40~15:00

「山口市における 交通まちづくりの取組」

— 試される行政の「本気度」 —

山口市総合政策部交通政策課 副主幹 時安 洋 氏

◆質疑応答 15:00~15:15



交通ジャーナリスト 鈴木 文彦 氏

山梨県生まれ
東北大学理学部地学科卒業
山梨県生まれ
東北大学理学部地学科卒業
東京学芸大学大学院修士課程(地理学) 修了
フリーの交通ジャーナリストとして月刊雑誌「鉄道ジャーナル」にレギュラーで執筆
特定非営利法人日本バス文化保存振興委員会副理事長
【委員歴等】
国土交通省「今後のバスサービス活性化方策検討小委員会」(2006年)、国土交通省・日本バス協会「バス産業勉強会」(2008年)などで委員を務められるほか、国・地方自治体等の各種委員会の委員としてご活躍
【著書】
「路線バスの現在・未来」、「西鉄バス最強経営の秘密」、「新バスシステム」、「バス・タクシーの地域・住民ニーズ」、「新制度地域公共交通活性化・再生法」、他多数



主催 岡山県

後援 中国運輸局岡山運輸支局、岡山県市長会、岡山県町村会、岡山県商工会議所連合会、岡山県商工会連合会、社団法人岡山県バス協会、社団法人岡山県タクシー協会、社団法人岡山県観光連盟、西日本旅客鉄道株式会社岡山支社、水島臨海鉄道株式会社、井原鉄道株式会社、智頭急行株式会社、因美線・津山線近代化促進期成同盟会

特別講演会「公共交通の未来を拓く！」



日時 平成22年 **1月29日** 金
13:30~15:15

場所 **三光荘「パブリゾン」**
岡山市中区古京町1-7-36

参加申込

下記「参加申込書」によりFAXまたは郵送でお申し込みください。(FAXの場合は、切り取り不要です。)

なお、ハガキ、電子メールでお申し込みの場合は、

- ①所属・団体名 ②お名前 ③お住まいの市町村名
④連絡先 を記載の上、送付ください。

申込期限

平成22年1月20日(水)

(ただし、定員200名に達した時点で締切とさせていただきます。)



交通のご案内

会場駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

●路面電車

岡山駅から県庁通り電停下車、徒歩10分

●バス

(両備) 東山經由西大寺行き県庁前下車、徒歩5分

(岡電) 岡電高屋行き県庁前下車、徒歩5分

お申し込み・お問い合わせ先

岡山県 生活環境部 交通対策課

〒700-8570(住所は不要です。)

TEL (086)226-7291 FAX (086)224-9120

E-mail kotu@pref.okayama.lg.jp



----- 切り取り線(郵送の場合) -----

----- 切り取り線(郵送の場合) -----

特別講演会「公共交通の未来を拓く！」 参加申込書

所属・団体名	お名前	お住まいの市町村名	連絡先

ご注意 申込後は、参加決定などの通知はいたしません。すでに定員に達していた場合のみ、参加の可否についてご連絡します。

※所属・団体名の欄は、団体などに所属していない場合は空欄で結構です。